令和5年5月16日

大船渡湾内観測結果（No.2）

“今月の話題”
St.2～4で表層の水温が前月より2～3℃程度高くなりました。
前月より透明度が高くなっていました。

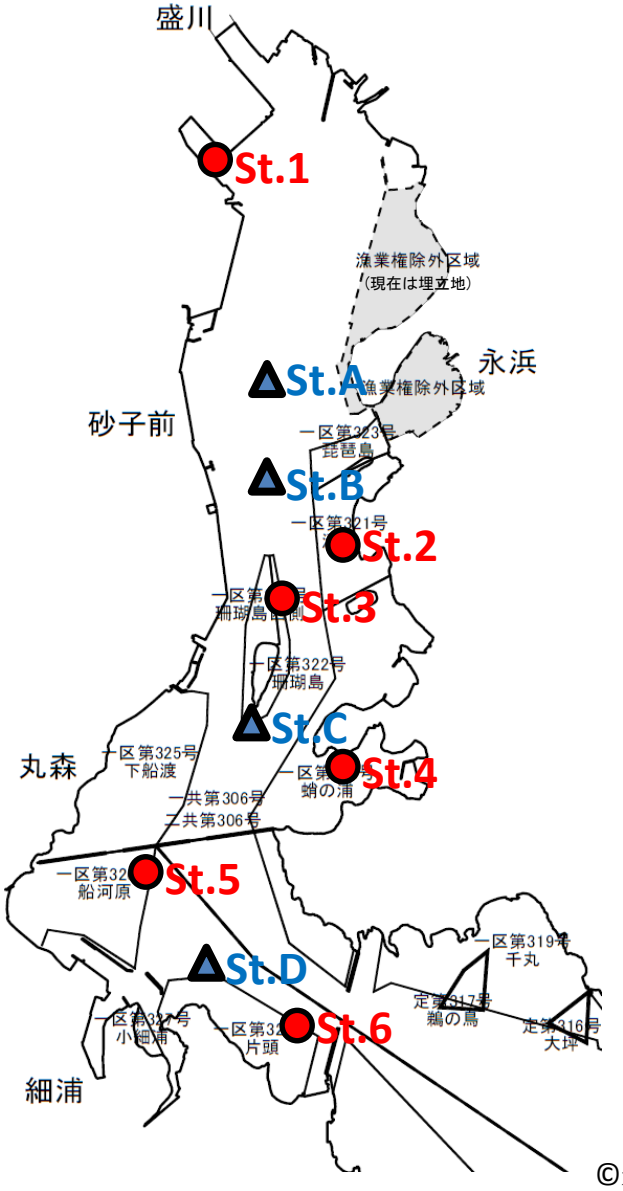
5月11日に実施した大船渡湾内観測結果をお知らせします。

St.2～4において、表層の水温が前月より2～3℃程度高くなりました。また、15m層では過去の結果（2013～2022年度の5月の平均値）より1～2℃程度高くなりました。

前月より透明度が高くなっており、St.1では海底まで透明度板が確認できました。

海域名：大船渡湾
調査担当：水産技術センター、大船渡水産振興センター

観測点（St.）		1（湾奥）	2（清水）	3（珊瑚島）	4（蛸の浦）	5（船河原）	6（片頭）
観測年月日		令和5年5月11日					
観測時刻		11:25	11:42	11:01	10:41	10:29	10:08
水深（m）		8.7	24.2	28.9	18.7	29.2	39.1
透明度（m）		底まで	10.0	11.0	10.5	10.5	.10.0
水色		5	5	5	5	5	5
水温（℃）	表層	13.8	13.8	14.0	13.3	12.6	12.8
	2.5m層	11.8	12.1	11.9	12.9	12.1	12.2
	10m層	－	10.6	10.7	10.8	10.6	10.5
	15m層	－	10.4	10.4	10.4	10.4	10.3
	底層	10.7	10.1	10.0	10.3	9.7	9.4
塩分	表層	29.27	27.14	27.58	27.67	27.45	27.58
	2.5m層	33.05	32.77	32.83	32.16	32.43	31.30
	10m層	－	33.71	33.69	33.68	33.71	33.69
	15m層	－	33.71	33.73	33.73	33.74	33.71
	底層	33.72	33.76	33.78	33.76	33.79	33.79
溶存酸素飽和度(%)	表層	119.7	113.7	115.1	112.7	113.5	111.9
	2.5m層	123.5	121.6	117.0	121.1	119.2	114.2
	10m層	－	121.7	122.5	119.8	118.2	117.0
	15m層	－	118.9	121.0	117.7	112.5	114.1
	底層	118.8	116.4	96.4	114.2	93.7	81.5

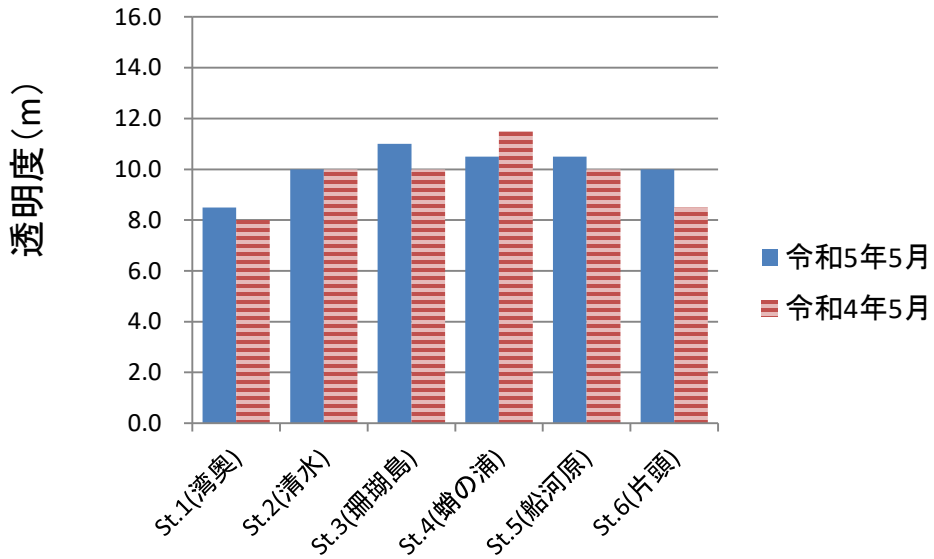


©岩手県（漁業権連絡図）

図1　大船渡湾調査定点図

※St.1からSt.6（○）において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
　St.AからSt.D（△）において表層0mから水深15mの水質を観測した。

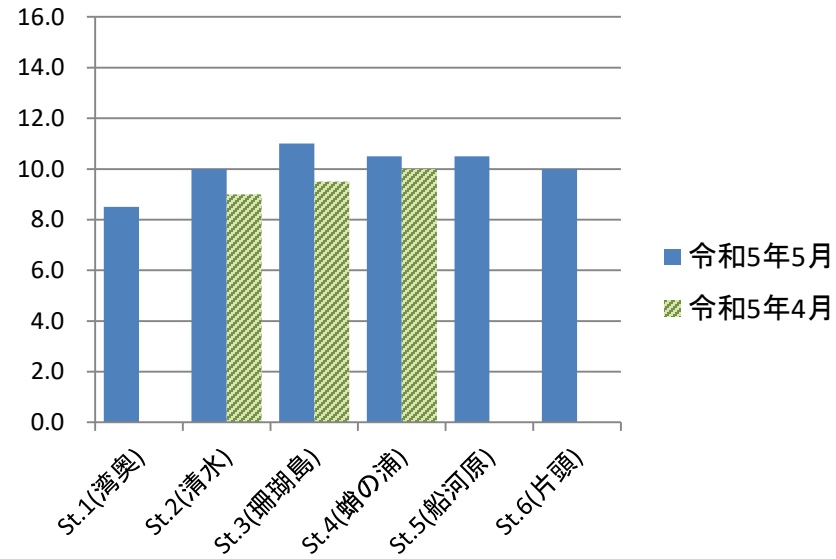
前年同月との比較



・St.1では海底まで見えていた

・St.4のみ前年同月より低い

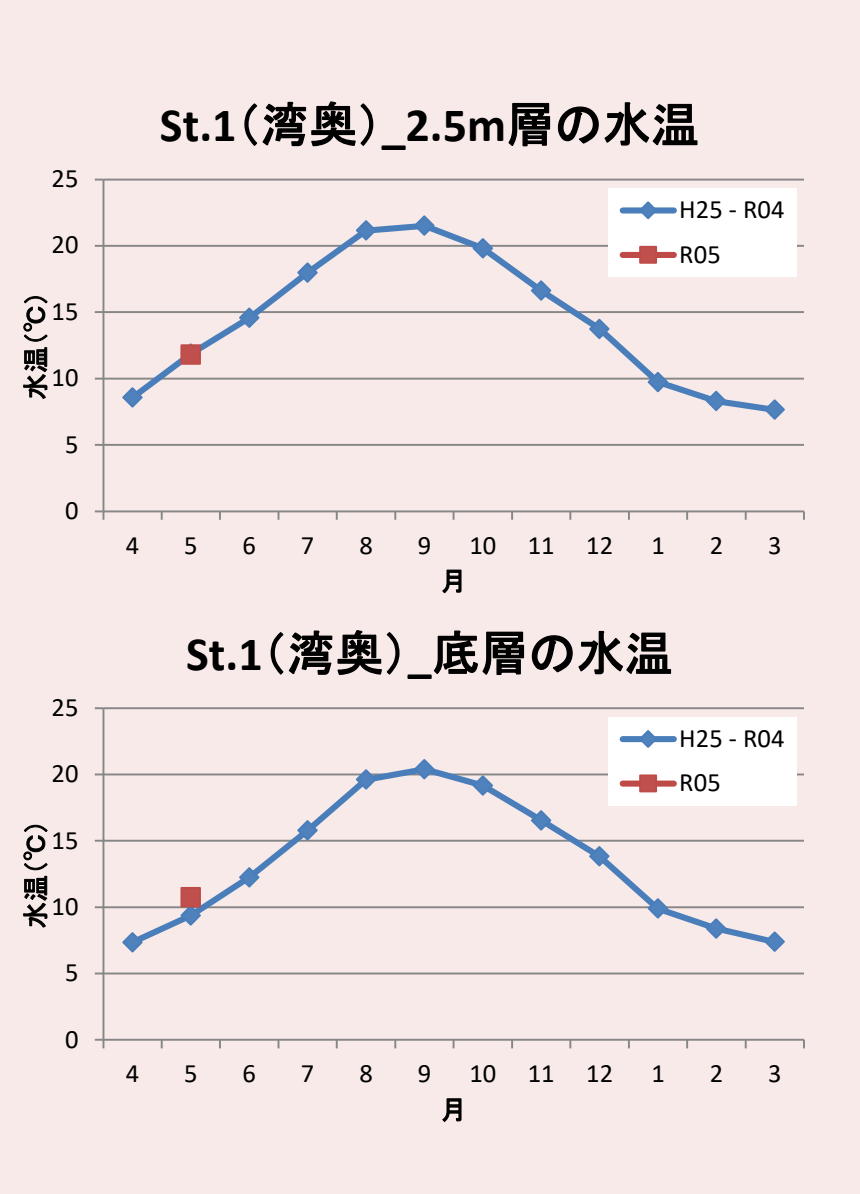
前月との比較



・前月のSt.1、5及び6は欠測

・St.2～4は前月より高い

図2　透明度の比較（前年同月、前月）



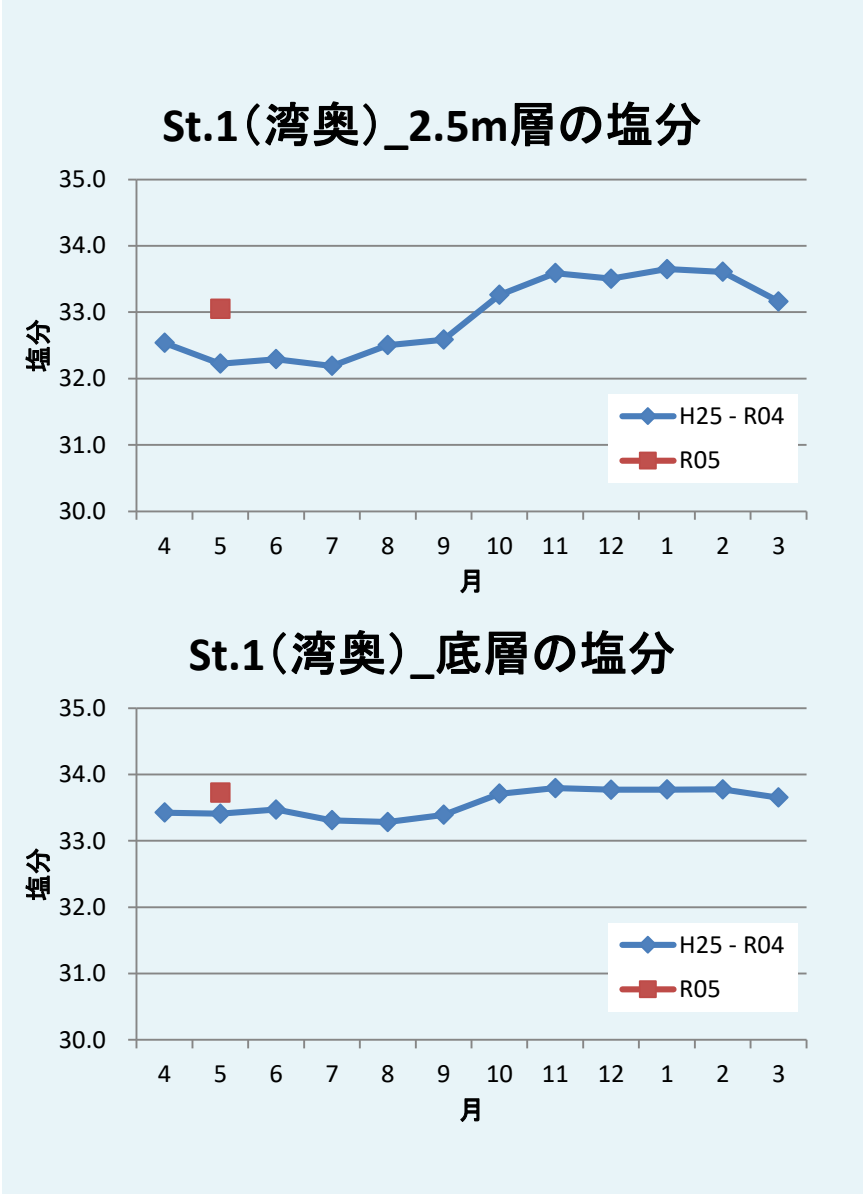


図3　St.1（湾奥）の水温及び塩分の推移

※St.1は水深10m未満

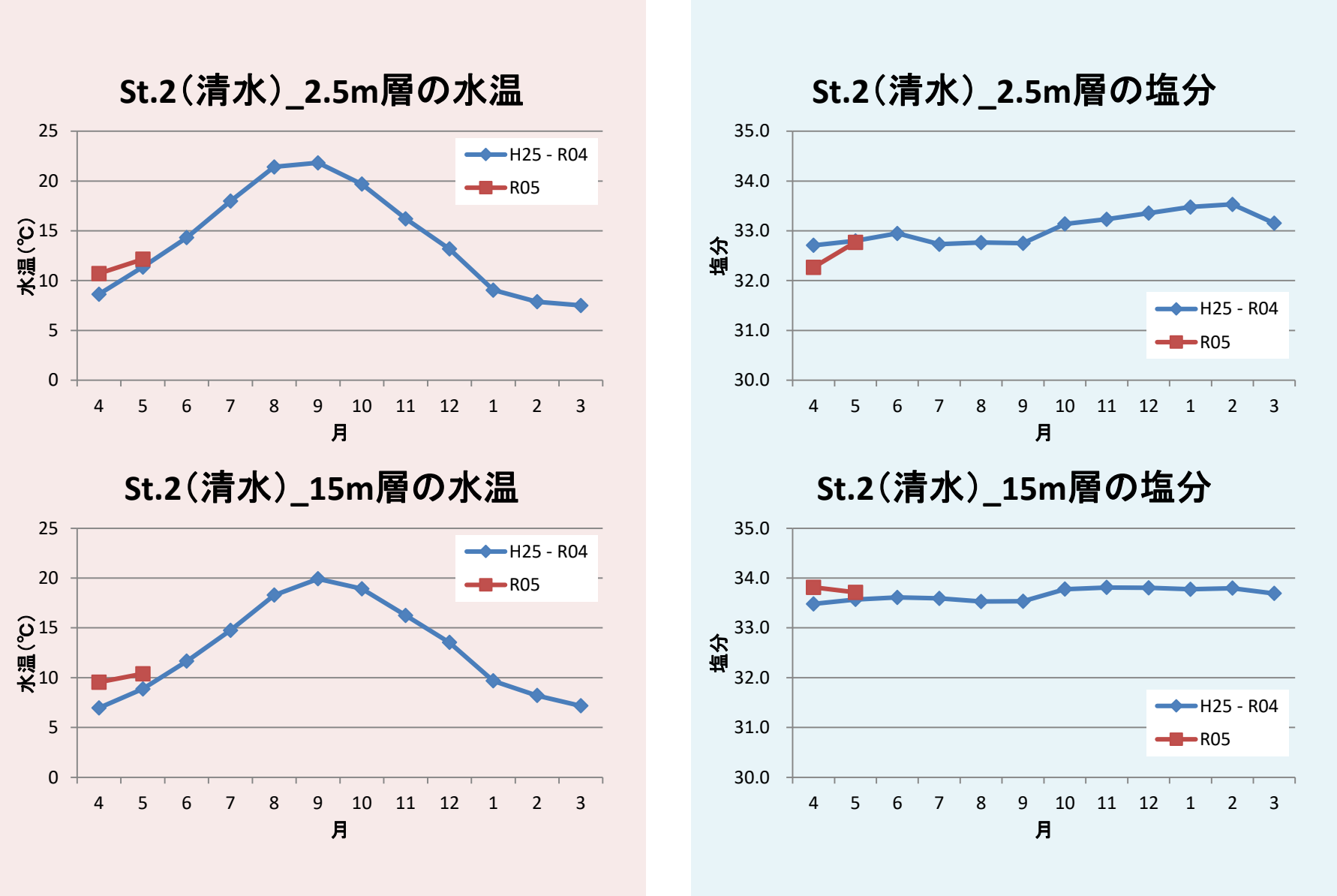


図4　St.2（清水）の水温及び塩分の推移

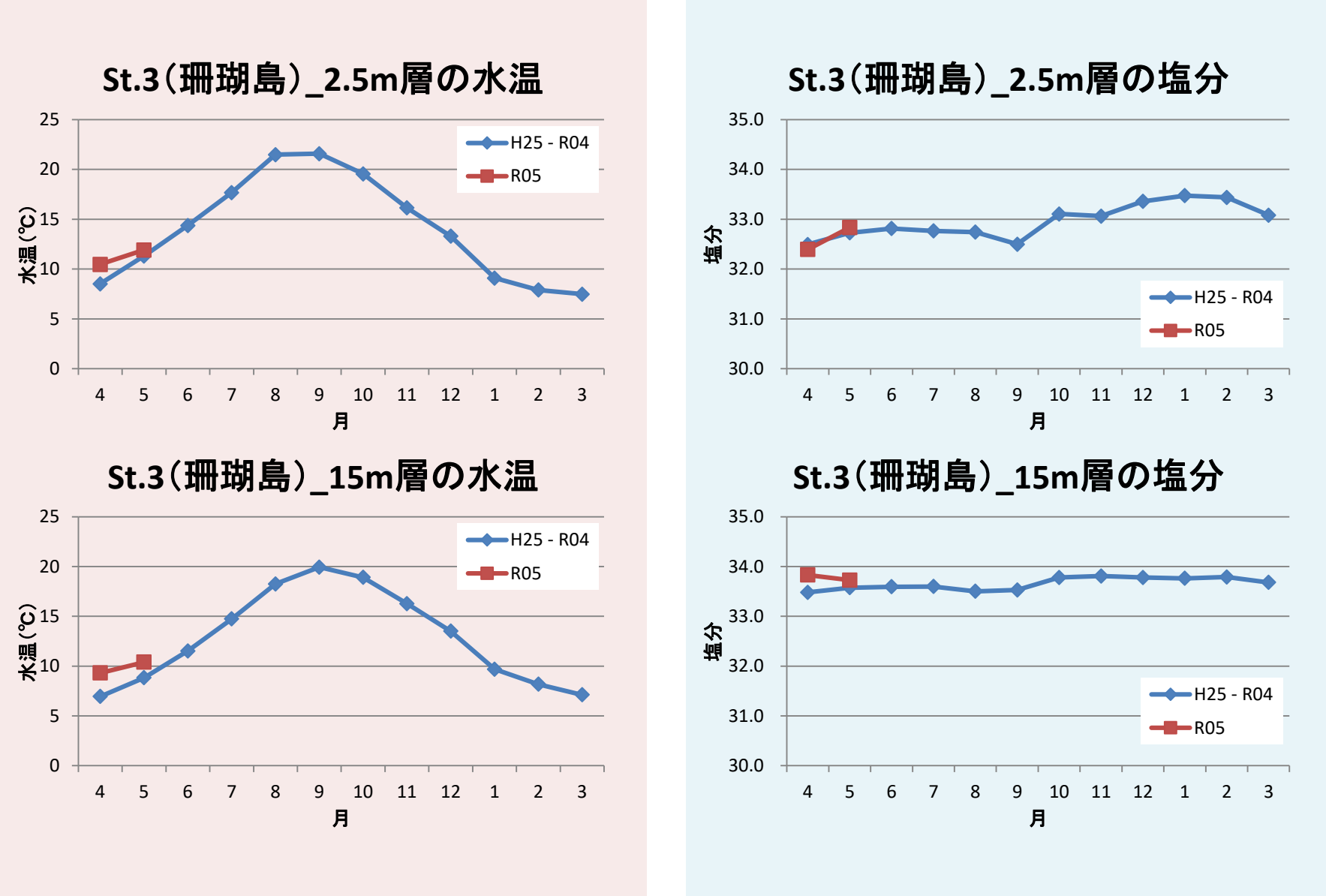
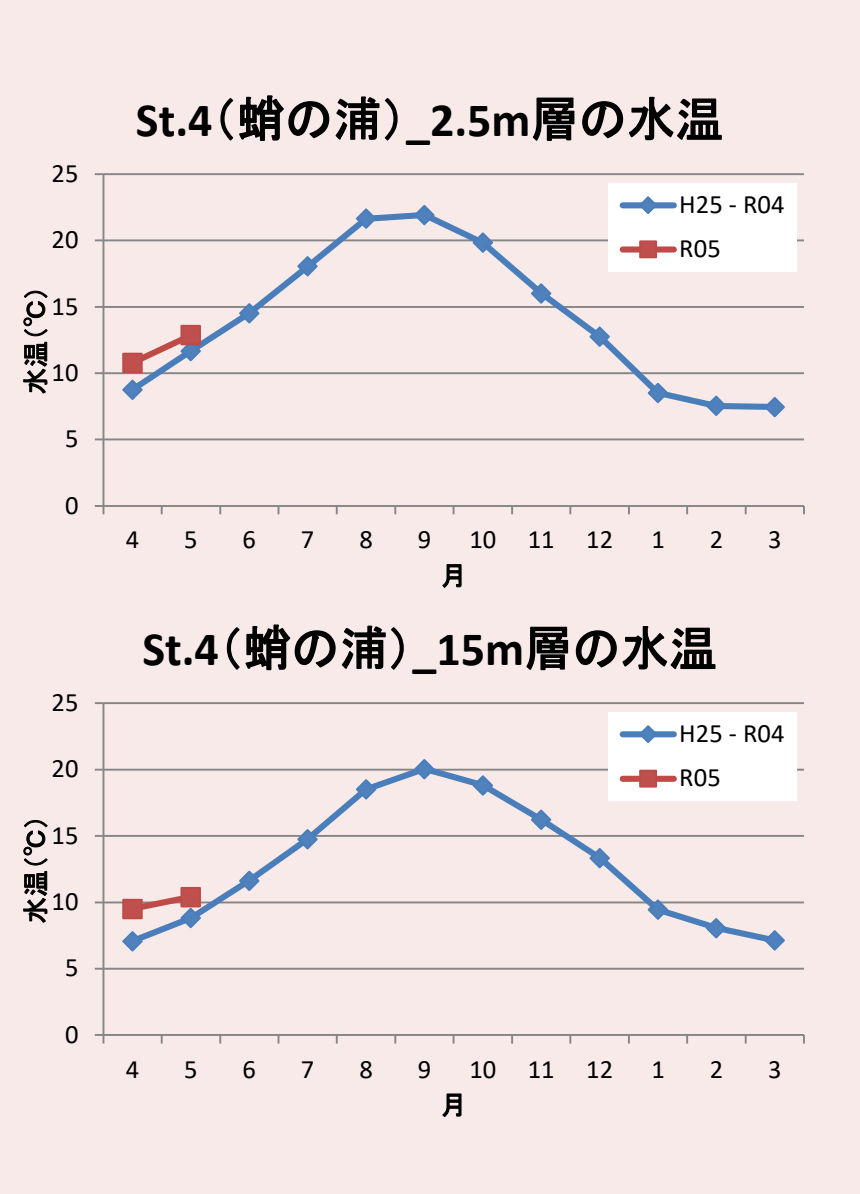


図5　St.3（珊瑚島）の水温及び塩分の推移



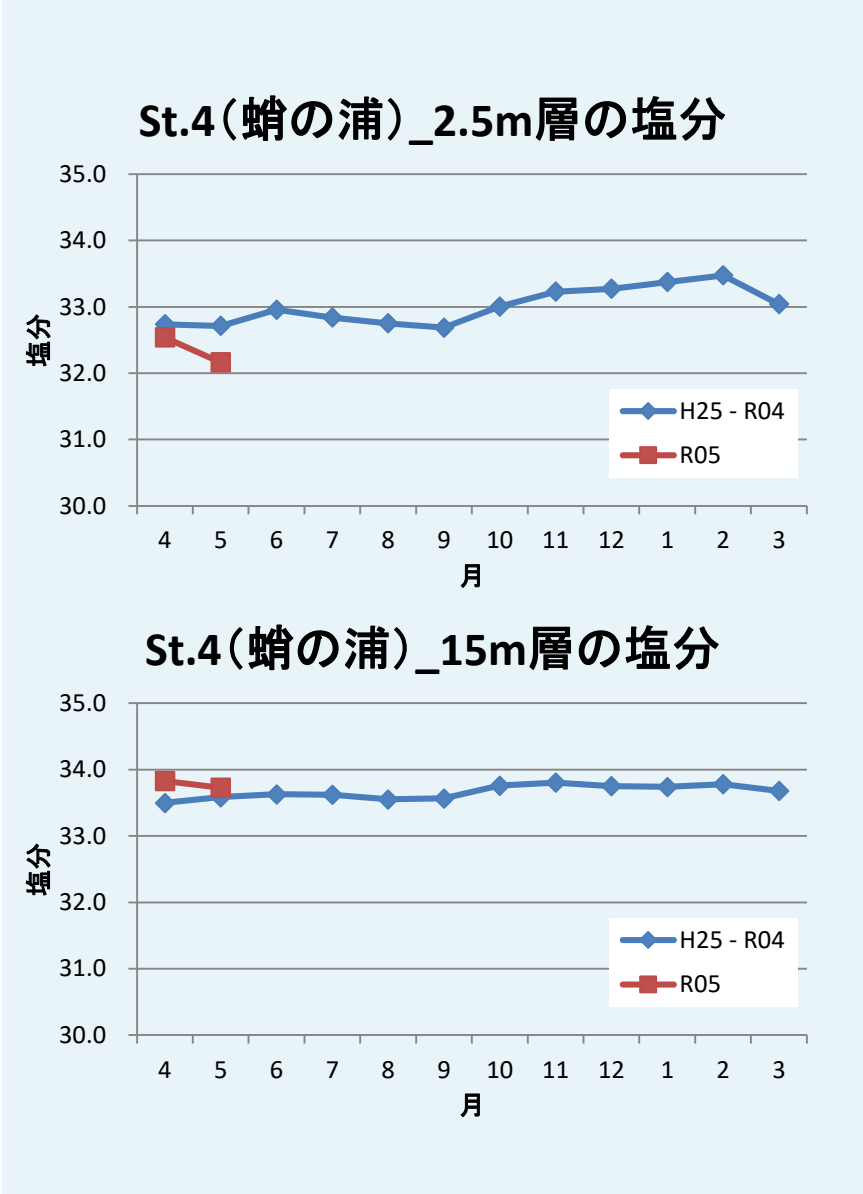


図6　St.4（蛸の浦）の水温及び塩分の推移

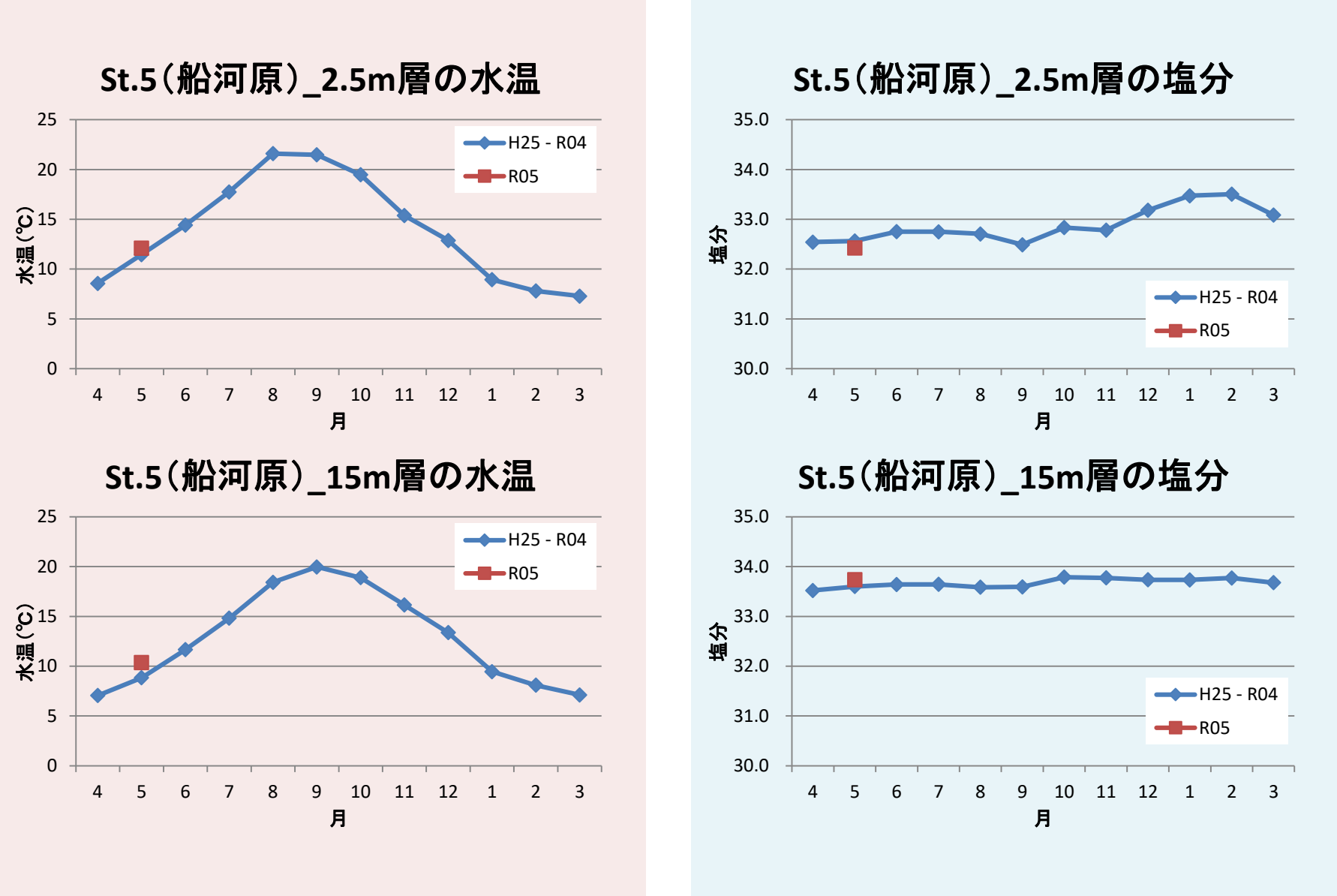


図7　St.5（船河原）の水温及び塩分の推移

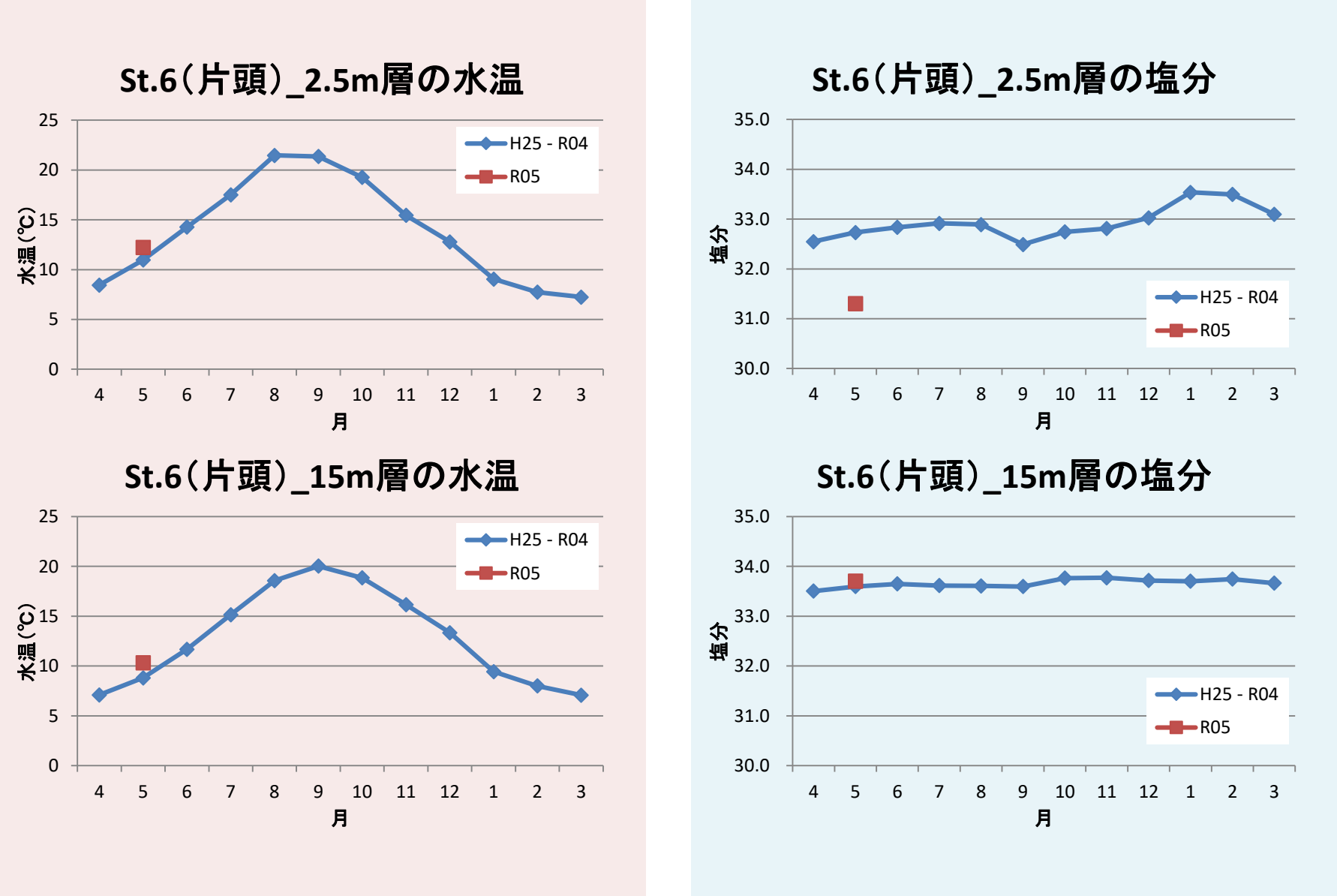
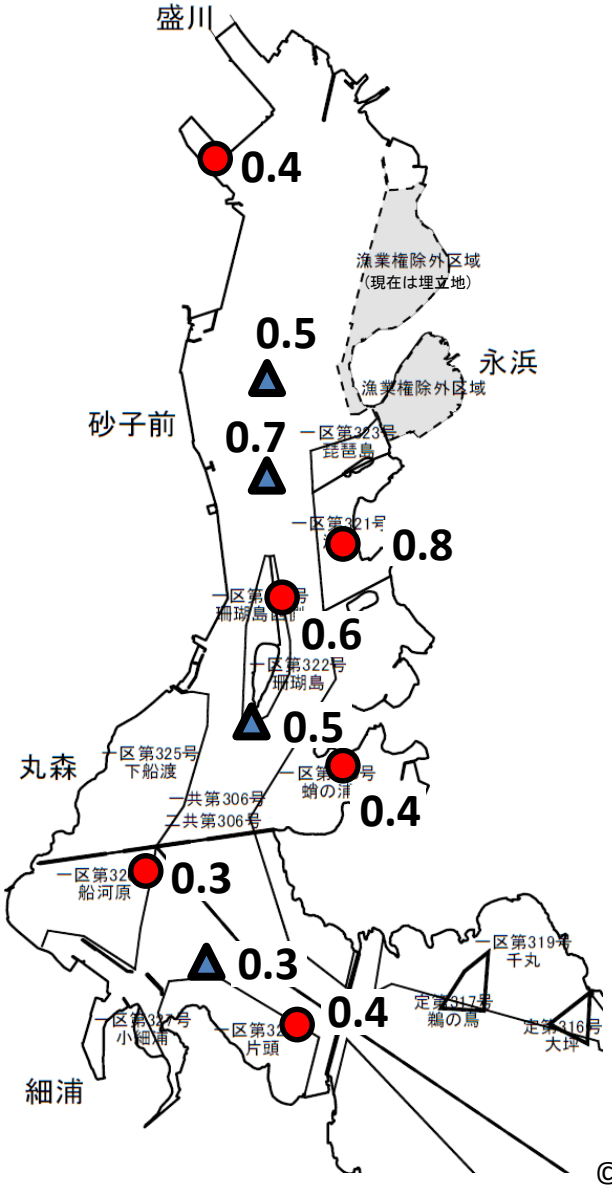


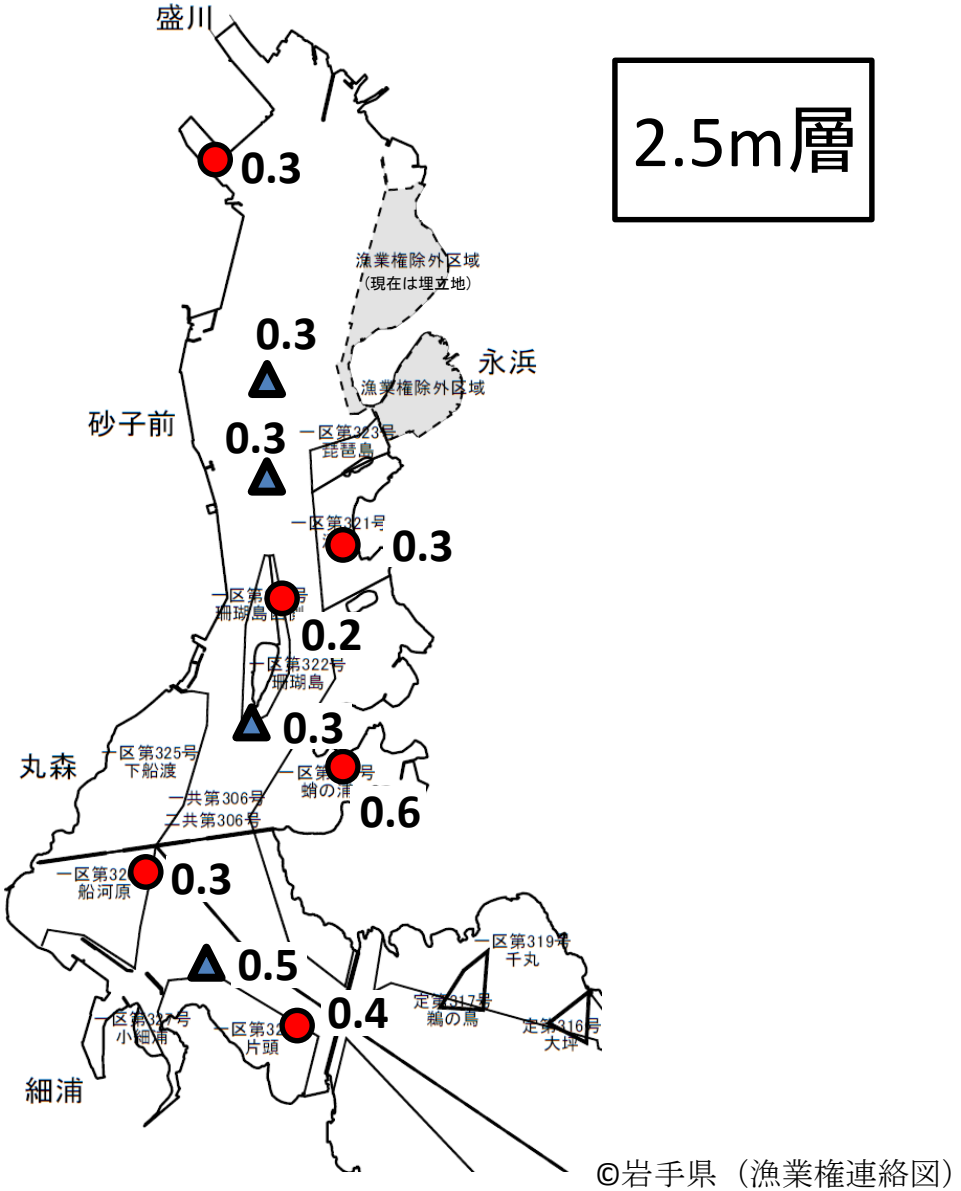
図8　St.6（片頭）の水温及び塩分の推移



©岩手県（漁業権連絡図）

図9　表層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。



©岩手県（漁業権連絡図）

図10　2.5m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。

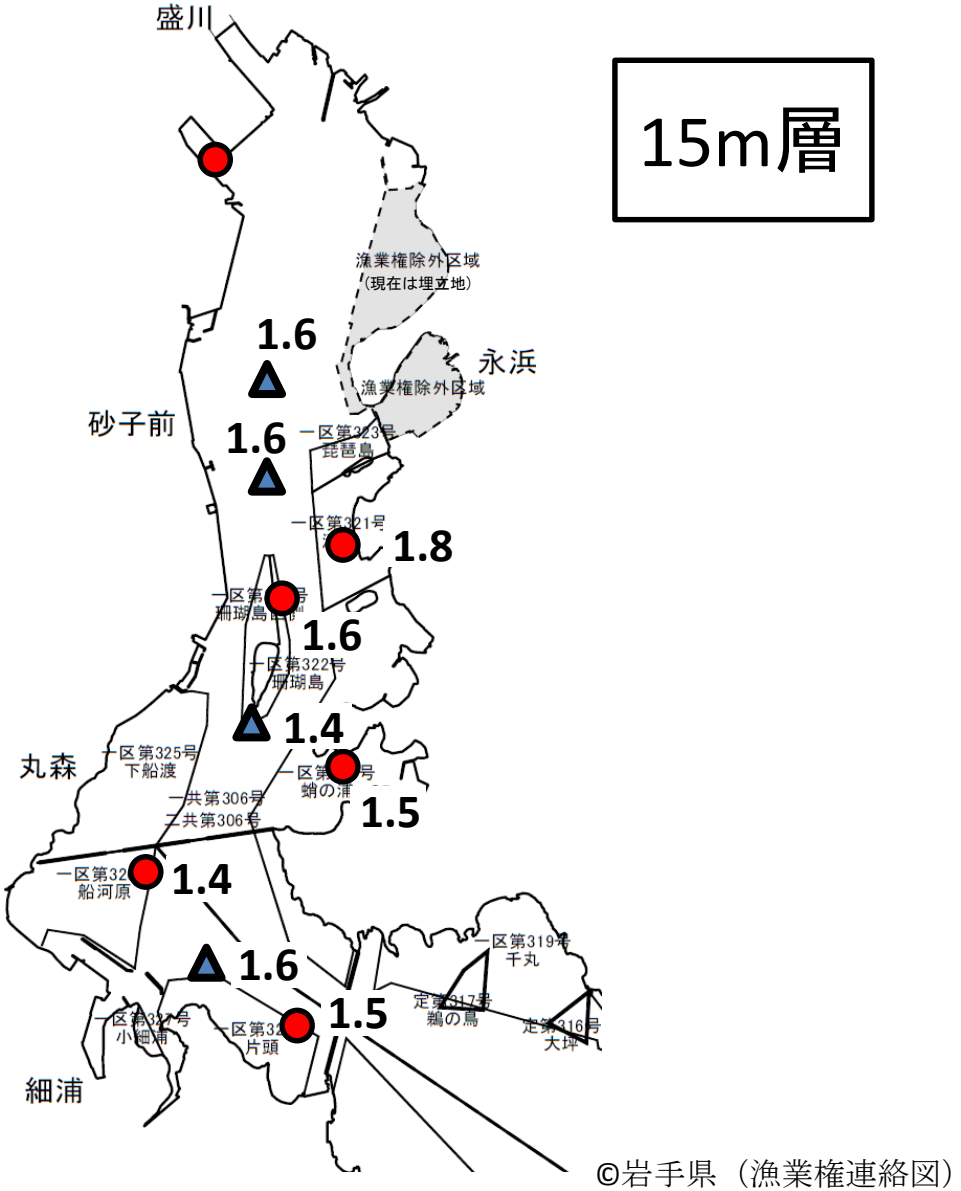


図11　15m層のクロロフィル蛍光値

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください（月をまたいでの比較はできません）。St.1は水深約8mでした。